

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科		臨床工学技士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	実習
科 目 名		基礎医学実習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年次		学期及び曜時限	後期	教室名	基礎医学実習室
担 当 教 員		新井 篤史 他	実務経験とその関連資格	島根大学医学部附属病院手術室にて体外循環の業務経験あり			
《授業科目における学習内容》							
臨床の現場に必要な知識や生体の解剖生理・生体基礎情報について学び臨床工学技士として必要なスキルの習得を目的とする。 また、2年次安全管理学につながる危険の考え方や回避方法の基礎を学び、授業後半での実習に活かせるようにする。							
《成績評価の方法と基準》							
各分野のレポートで評価(約8回):80% 実習中の態度評価 :20%							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
臨床工学技士標準テキスト 第3版増補 配布プリント							
《授業外における学習方法》							
レポートとは別に実習における学びノートの作成し、後に活かせるようにする							
《履修に当たっての留意点》							
レポート評価が中心となるので締め期日を必ず守ること レポートの再提出、再評価あり							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎医学実習の内容を理解し、清潔などへの理解ができる 医療人としての衛生的な手洗いを理解し実践できる		配布プリント		
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション(実習のすすめ方、清潔とは) スタンダードプリコーションについて①				
第2回	実習形式	授業を通じての到達目標	医療人としての標準予防法を理解して実践できる		配布プリント	第1回講義で使用したプリントを理解する (レポート提出あり)	
		各コマにおける授業予定	スタンダードプリコーションについて②				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	バイタルサインの種類と役割を理解し説明できる		臨床工学技士標準テキスト 第3版増補配布プリント		
		各コマにおける授業予定	医療現場にて使用されるバイタルサインについて				
第4回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	血圧と脈拍を測定することができる		臨床工学技士標準テキスト 第3版増補配布プリント	第3回講義で使用したプリントを理解する (レポート提出あり)	
		各コマにおける授業予定	脈拍、血圧測定について				
第5回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	生体計測モニターの測定内容を理解し説明できる		臨床工学技士標準テキスト 第3版増補配布プリント	第4回講義で使用したプリントを理解する (レポート提出あり)	
		各コマにおける授業予定	生体計測モニターでの脈拍、血圧について				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標	生体計測モニターの測定内容(心電図)を理解し説明できる	臨床工学技士標準テキスト 第3版増補配布プリント	第5回講義で使用了したプリントを理解する(レポート提出あり)
		各コマにおける授業予定	生体計測モニターでのバイタルサインについて①(心電図等)		
第7回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標	生体計測モニターの測定内容(その他項目)を理解し説明できる	臨床工学技士標準テキスト 第3版増補配布プリント	第6回講義で使用了したプリントを理解する(レポート提出あり)
		各コマにおける授業予定	生体計測モニターでのバイタルサインについて②(その他項目)		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	スタンダードプリコーションについて理解し説明できる	臨床工学技士標準テキスト 第3版増補配布プリント	(レポート提出あり)
		各コマにおける授業予定	医療現場での感染予防について		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	10回目以降の実習を理解し、予防策(案)を出すことができる	基礎医学実習シラバス	基礎医学実習のシラバスとKYT作成ノート(レポート提出あり)
		各コマにおける授業予定	KYT(危険予知トレーニング)をグループワークによって行う		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	車椅子の構造と役割が理解できる	配布プリント	
		各コマにおける授業予定	車椅子の構造と役割		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	車椅子の構造と操作ができるようになる	配布プリント	車椅子に関するレポート
		各コマにおける授業予定	車椅子の構造と役割基本的操作		
第12回	実習形式	授業を通じての到達目標	transferについて理解できる	配布プリント	transferに関するレポート
		各コマにおける授業予定	transfer①		
第13回	実習形式	授業を通じての到達目標	transferについてできるようになる	配布プリント	transferに関するレポート
		各コマにおける授業予定	transfer②		
第14回	実習形式	授業を通じての到達目標	顕微鏡を用いて細胞・組織の観察をし、組織の構造などを理解できる	配布プリント	心肺蘇生レポート
		各コマにおける授業予定	組織観察実習①		
第15回	実習形式	授業を通じての到達目標	顕微鏡を用いて細胞・組織の観察をし、組織の構造などを理解できる	配布プリント	心肺蘇生レポート
		各コマにおける授業予定	組織観察実習①		